

2021年度

工学系学生のための

ジョブ型研究インターンシップ

2021年8月17日

工学系教育研究センター



ジョブ型研究インターンシップとは



- ・対象は、博士後期課程大学院生。条件により、日本学術振興会特別研究員(DC)や外国人留学生も対象となる。
- ・正規の教育課程の単位科目として実施。
- ・インターンシップの成果は、受入企業による評価を、その企業の採用選考活動に反映することが可能。
- ・2ヶ月以上かつ有給(初任給程度)の研究インターンシップ。
- ・2021年度後期に試行, 2022年度から本格稼働の文科省による事業。

企業と学生とのマッチング

- ・企業とのマッチングは、マッチング支援機関が支援する。
- ・マッチング対象となる企業の登録数は、45社。



ジョブ型研究インターンシップの目的



- ・優秀な大学院学生が、**安心して博士課程への進学を選択できる環境**にすること。
- ・今後拡大が見込まれるジョブ型採用を見据え、**産業界と大学が連携して大学院教育**を行い、国際競争に耐え得る研究力に裏打ちされた**実践力**を養成すること。
- ・**学業**に支障をきたすことなく、**学生の成長**にとって有意義なインターンシップが行われ、**学修成果**を活用した採用活動が行われること。

本事業のメリット

- ・**進路の可能性**が広がる。
- ・自らの専門性を**客観的に観る**ことができる。
- ・アカデミアに進んでも生きる研究力に裏打ちされた**実践力を涵養**できる。



ジョブ型研究インターンシップの日程



【2021年度後期 試行】



※事前登録フォームにアクセスするにはELMSのアカウントでGoogleにサインインする必要があります

- まずCEEDに事前登録。
- 9月 説明会や懇談会に参加。
- 10月 マッチング支援機関のシステムに、プロフィール等を登録。
業務内容等の閲覧 ≫ 応募開始 ≫ 選考第1ターム
※ 指導教員の承諾を得た上で応募。
- 11月 参加書類準備，事前教育の受講。
インターンシップへ参加。
- 翌年1月 選考第2ターム
インターンシップへ参加。
- 翌年3月末まで 工学院共通科目「インターンシップ第一」または「インターンシップ第二」として単位付与。



説明会・懇談会



ジョブ型研究インターンシップの詳細は、説明会で確認!!

- ・2021年度の試行では、9月に随時開催予定。
初回開催は、9月10日。
詳細は、CEED HPに掲載。
- ・説明会では、ジョブ型研究インターンシップの概要や必要な手続き、進め方などについて説明する。
- ・懇談会では、参画企業複数社のプレゼンによりジョブの事例を説明し、学生と企業との双方向による議論を行う。



学生情報の登録



2段階の登録が必要。

①CEED の事前登録フォーム，

「工学系ジョブ型研究インターンシップ事前登録」への入力を行う。この登録により，CEEDによる情報提供が可能。



※事前登録フォームにアクセスするにはELMSのアカウントでGoogleにサインインする必要があります

②ジョブ型研究インターンシップへの参加手続きとして，

マッチング支援機関システムへの登録を行う。この登録により，学生と企業とのマッチング等の支援が可能。

CEEDは、やる気のある学生を支援します。

まずは「工学系ジョブ型研究インターンシップ事前登録」を！

- ・この資料は、現時点でのおおまかな説明です。
- ・新たな情報は、[CEED HP](#)に掲載しますので、ご覧ください。



工学系教育研究センター

内線 7 1 6 3

ceed-ind@eng.hokudai.ac.jp